



2020年も師走を迎え、あわただしい一年が締めくくられていきます。

今年はコロナウィルスのせいで活動が制限されて、多くの行事が中止や縮小ということになりました。しかし、いつもより皆さんが意識の高い感染予防を励行していただき感染症にかかる園児は例年の1割程度まで減りました。

冬になり、ますます感染症の流行時期になりますが、この調子で乗り切っていけたらいいですね！

お楽しみのクリスマスも、もうすぐ！ワクワク気分で日々元気に過ごしましょう！



😊 今月の保健行事 😊

12/7(月)・・・身体計測

保育園で流行した感染症・・・溶連菌1人

1.2歳児で鼻水の出てる子が多いです。

咳止めの内服薬を持参する子も数人いました

乾燥の季節です。子どもも乾燥肌になりやすいです。

手があかくなって、かゆみがある子が、時々「先生、手が痛いよう。」とって、見せに来ます。

保育園では、手を洗うシーンが多く、その都度の保湿が難しいため、できればご自宅で

①帰宅後 ②入浴後 ③登園前 に手や肌の保湿を御願います。

スキンケア

乾燥対策のポイント

湿度が50%以下になると、皮膚の乾燥が始まると言われています。加湿器の使用や洗濯物の部屋干しなどで、室内の湿度調節を行い、衣類は通気性がよい物を選びましょう。特に乳児は、冬場だけでなく一年を通したスキンケアが欠かせません。医師や薬剤師に相談して、子どもの肌質や年齢に合った保湿剤を見つけておくのもよいでしょう。

●入浴ポイント

毎日の入浴で体を清潔に保つことは大切ですが、洗浄力の強い石けんやボディソープで洗うと、かえって肌を乾燥させます。洗浄力がゆるやかで刺激の弱い物を少量、よく泡立ててから使いましょう。肌が乾燥気味の際は、タオルを使わず、手で優しく洗う程度で十分です。また、保湿成分を含む入浴剤を使用するのも効果的です。かゆみが強い時は、ぬるめの湯温で入浴しましょう。